



2021年11月26日

各 位

会社名 京極運輸商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 玉川 寿
(JASDAQ・コード9073)

問合せ先

役職・氏名 常務取締役 羽入田 清隆
電 話 03-5825-7131

市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。株主数、流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は、株主数、流通株式時価総額に関して2023年度末までにそれぞれ上場維持基準を充たすために各種取り組みを進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	259人	8,106単位	4億円	25.3%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%
計画書に記載の項目	○	—	○	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

1. 基本方針

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を目指すため、必要な資本政策を適時実施していく方針です。スタンダード市場に求められる流動性とガバナンス水準を備えた会社であり続ける為、上場維持基準を早期に満たす事は重要であると認識しております。スタンダード市場の上場維持基準を満たさない株主数および流通株式時価総額については、速やかに改善できるよう取り組んでまいります。

2. 課題及び取組内容

(1) 株主数

当社株式への投資魅力を一層高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図るため、株主還元策の一つであります株主優待制度を2021年7月に導入いたしました。当社集計によれば9月末時点で1,352名と株主数の基準値を満たしている状況であります。今後とも株主様との対話を通し、制度の充実に努めてまいります。

(2) 流通株式時価総額

これまでの企業活動において、安定株主確保の観点から各事業法人等には政策保有株式の保有を依頼してまいりました。しかしながら、スタンダード市場に求められる流動性確保の観点から、今後は、各事業法人等にその保有株式の売却を要請してまいります。既に、2021年度は9月末現在23万株が売却されており、更に、2023年度末までにはおよそ40万株（発行済株式数総数に対する割合12.5%）について、その売却を要請してまいります。

一方、当社は自社が進むべき方向性を具体化するために、2019年度に4ヶ年の中期経営計画（第1次中期経営計画）を作成し、株主様をはじめ各ステークホルダーに公開しております。第1次中期経営計画では、安定した経営基盤の構築を目標としており、現在達成に向け鋭意取り組み中であります。また、2023年度から始まる第2次中期経営計画策定にむけて、既に事業拡大のための成長戦略の検討を開始しております。成長戦略を練り上げ、将来ビジョンをお示しすることが、中長期的な企業価値向上に大変重要であると認識しております。そして当社は今後とも、強固な経営基盤に基づく安定配当を方針とし、前述の株主優待制度も含め株主還元策を経営の重要課題と位置づける所存です。

以上